

2017年11月13日

各位

双日株式会社
株式会社コイワイ

双日とコイワイ、3Dプリンタによる金属製品製造事業へ参入
～日本で初めて部品データ構築から製品化までワンストップで実現～

双日株式会社（以下、双日）と株式会社コイワイ（本社：神奈川県小田原市、代表者：小岩井豊己、以下、コイワイ）は、このたび、金属粉の積層による立体造形（=Additive Manufacturing、以下、AM）技術を用いた製品の量産および販売を目的として、日本積層造形株式会社（以下、JAMPT）を設立しました。JAMPTは、材料となる金属粉製造やAM装置（=金属3Dプリンタ）を使用した製品製造、認証取得サポートまで一貫して行う日本初の企業となります。



【JAMPTの会社ロゴ】



【金属製品イメージ】

金属AMは、航空宇宙エンジン部品や医療用インプラントなどの高精度な実用品市場で需要が急拡大しています。形状や工程が複雑な金属製品の製造の簡素化や、従来造形が不可能であった金属製品の製造を可能とするため、製品デザインや使用材料の自由度が増すことが期待されています。また、製品データをウェブ経由で共有することで、金属3Dプリンタと金属粉さえあれば世界のどの場所でも同等の金属製品製造が可能となるため、製品在庫の圧縮および物流コストの削減につながります。

欧米や中国が先行していた金属AM技術ですが、我が国においても同技術の発展・普及のため、2014年に経済産業省主導で「技術研究組合次世代3D積層造形技術総合開発機構」（TRAFAM）が立ち上げられ、双日とコイワイは、それぞれ賛助会員、組合員としてTRAFAMに参画しております。

JAMPT では、TRAFAM の電子ビーム方式のプロジェクト・リーダーである東北大学金属材料研究所 千葉晶彦教授を技術顧問に迎え入れ、TRAFAM 並びに東北大学と連携しながら、AM 技術の深化と発展を進めていきます。また、東北大学のベンチャーファンドが JAMPT への出資を検討中です。

双日は、総合商社としてのネットワークや多岐にわたるビジネスでの知見を活かして JAMPT の事業展開をサポートするとともに、同社が開発する金属粉および金属製品の拡販を担います。

コイワイは、試作研究用開発部品事業の豊富な実績と 3D 積層砂型鑄造の経験を融合させ、2012 年に国内初となる金属 AM 工法による受託造形を開始するなど、国内の金属 AM 業界のトッププランナーであり、その技術力を本事業に活かしていきます。

JAMPT は 2025 年までに売上高 1,000 億円を目標とし、金属 AM 業界における世界のリーディングカンパニーを目指します。なお、本社工場は宮城県多賀城市の復興団地内に建設、2018 年 7 月に操業開始予定であり、宮城県、東北大学とも協力しつつ、宮城県から金属 AM 市場の拡大を推し進めることで同地域の復興の一助となれるよう、社会に貢献していきます。

以 上

(ご参考)

【JAMPTの概要】

会社名	日本積層造形株式会社
設立	2017年10月
本社所在地	東京都千代田区内幸町2-1-1 (2018年6月には宮城県内に移転予定)
代表者	代表取締役社長 保田 憲孝 取締役副社長 小岩井 豊己
資本金	239,600千円 (2018年2月には資本金・資本金準備金で8.1億円に増資予定)
出資構成	双日：66%、コイワイ：34%
事業内容	金属AM用金属粉製造販売、および金属AMで製造した製品販売
URL	http://www.jampt.jp/

【コイワイの概要】

会社名	株式会社コイワイ
設立	1973年
本社所在地	神奈川県小田原市羽根尾244-6
代表者	代表取締役 小岩井 豊己
資本金	20,000千円
事業内容	試作・量産鋳物、金属粉末積層部品の製造販売

【本件に関する問い合わせ】

双日株式会社 広報部 03-6871-3404

株式会社コイワイ 管理部 0465-44-2015